

2013

Vol.22 No.2

社会情報 目次

社会情報学部開設 20 周年記念 第 21 回「社会と情報に関するシンポジウム」——

はじめに — 震災を乗り越える社会情報学 高田 洋 3

講演

メディア環境の変動とメディアリテラシー

— 震災から見られる社会情報学とは何か — 伊藤 守 7

独立系ジャーナリズムの可能性

— IWJ (Independent Web Journal) の社会的役割 — 岩上 安身 15

ソーシャル・コンピューティングとは何か

— 技術が拓く未来 — 増永 良文 26

震災とリスク・コミュニケーション

— 日本社会におけるリスクの社会的構成 — 正村 俊之 36

パネル討論

震災を乗り越える社会情報学 46

研究会報告

「第 3 回 知の創成と検証に関するシンポジウム」報告 千葉 正喜 67

ユニットのクラスタリングによる BOK エリア自動抽出 矢吹 太朗 71

日本語 Wikipedia からのセマンティック Web コンテンツの半自動構築

森田 武史 78

社会情報解析：概念・関係・論理からのアプローチ 長田 博泰 88

試 論

今日の大学生のこころの理解 向 裕加 105

水田地帯の農家家族の引退後の生活と集落の役割

— 北海道栗山町を事例に — 小内 純子 115

教育支援システムに関する研究(2)

— Web ベース出席管理システムの設計と試用 —

丸小 拓将・佐藤 和洋 139

長野県飯田市における協働のまちづくり

— いいだ人形劇フェスタを事例にして —

太田 清澄・高橋 泰明・大久保綾華 157